

第1回 三島地域を考える懇談会

《開催趣旨》

三島地域の現状や課題、各団体等で抱えている問題点等を出し合い、それらを共有することで横の連携を強化しながら、三島地域の活性化に繋げることを目的に試行的に開催しました。

◆開催日：平成31年1月15日(火) 午後7時から ◆参集者：別紙のとおり

今回の懇談会は3つのグループに分かれ、それぞれのテーマについて討議し、それぞれ課題等についての「洗い出し」を目的に行いました。

【注】テーマは、あくまでも「もしも・・・になったら」という仮定のもので、すぐに「・・・なる」というものではありません。

Aグループ テーマ「もしも支所が無くなったら・普段、困っていること」

●もし支所が無くなったら

- ・無くなるのは困る。(手続きのたびに中心部まで行かなければならないから)
- ・無くなることはないだろう。
- ・無くなっても他に行くだけでしかない。
- ・小規模多機能自治(コンパクトシティ)を目指すのであれば、支所が無くなるのは逆行では。

●ふだん困っていること

【町内会の運営】

- ・区長、役員選び等で、なり手を探すのに苦労している。
- ・行事になかなか出てきてくれない。
(瓜生：酒の爛当番に充てて、半強制的に参加してもらい、コミュニケーションをとるような仕掛けを考えた)
- ・町内で新と旧の地域があり、意見等が衝突する(違う)ことがある。

【コミセン】

- ・運営の担い手後継者がいない。
- ・イベントや行事を開催してもあまり人が集まらない。
- ・いつ行っても知り合いがいて楽しめる「井戸端会議」のような居場所になると、気軽に来やすくなると思う。

【高齢者の活用】

- ・気軽に行ける居場所がない。(高齢者が気軽に呑め、コミュニケーションがとれる場があるといい)
- ・老人クラブが衰退して、なおさら出不精になっている。
⇒情熱を注げる生きがい(趣味)のようなものがあれば、高齢者も積極的なるのでは。
(上岩井のおもしろカボチャなど)

【その他】

- ・三島地域には通年で楽しめる場がない。
- ・三島地域にNPOが出来ない(育たない)のはなぜか。
- ・地域おこし協力隊は呼べないのか。(進めているがなかなか上手く行っていない)
- ・越後みしま竹あかり街道で中学生にもっと責任を与え、学校を通しての指示ではなく、地域から直接生徒会等に依頼し、例えばこの場所は責任をもって竹灯籠を設置するなどにすると、子供たちが地域と関われるようになると思う。
- ・日吉学区の子どもたちは支所方面のイベントには行きづらい。

- ・子どもの趣味趣向の範囲が広がっているので、簡単集めることはできない。また、子どもが学校行事以外にも色々と忙しくなっていると思う。
- ・支所(行政)におんぶにだっこではなく、もっと町内会(住民)が自立する必要があるのでは。

B グループ テーマ「もしも小学校が統合されたら」

- ・市民の意思より行政の運営(考え)になるのではないか。人口減が要因であれば仕方ない事ではあるが、できれば学校は近くの方が良い。(三島地域の人口増に向けた施策が大切)
- ・学校の統合は反対。子どもは地域の宝であり、学校は地域のよりどころだと思う。
- ・複式学級に通わせたいかという通わせたくないが、近くの学校も良いと思う。小さい学校は団結しているように感じる。
- ・一部で統合はやむなしの声もあるが、大半は統合反対の声が大きいと思う。
- ・三島地域に学校の統合は必要ないと思う。それぞれの学校の良さはある。
- ・日吉小、脇小の統合のメリットは感じられない。いずれは必要だと思うが、今は必要ない。
- ・日吉小は児童数が少ないので、中学校デビューの時、脇小の児童に圧倒されおとなしいと聞いている。小学校の交流など、前もって免疫を付けられると良いが。
- ・保護者が統合しない方がいいと思っているのであれば、その方がいいと思う。
- ・統合の話は、出るとしたら日吉小からだと思うので、今のところは無いと思う。
- ・地元子どもが少ないので、統合のことは考えてもいなかった。
- ・中学校で2つの学校の児童が会うことで子どもの視野が広がり、将来に繋がると思うので、できれば今の2校体制が良いと思う。
(大規模校のデメリットは目が行き届かず子どものケアに不安)
- ・行政は費用対効果を考えるのはわかるが、地域の反対が大きいのではないか。
- ・学校があることで地域も活性化していると思う。
- ・保護者や地域の思いや考え方が大切だと思う。
- ・小学校の統合が問題になっているとは知らなかった。保育園の統合の話はあるのか。
- ・有意義な懇談会なので、1回で終わらせないでほしい。(継続しないと意味が無いと思う)
(この人数では少ないと思うので、もっと各団体からの人数を増やして行くべき)

C グループ テーマ「もしも町内会が合併されたら」

- ・高齢化の影響で、区長(役員)のなり手がいない。
- ・高齢、独居世帯の増加で、班長・町内会長がすぐに回ってくる。
- ・アパートの位置付け(町内会行事等には出てこない)。
- ・消防団や神社、子供会などの維持が困難。
- ・班、町内統合の可能性はあるが、大字間の統合は難しい。
- ・隣近所との付き合いがなく、関係性が希薄。
- ・時代に合せた新しい町内運営も必要。
- ・町内行事等への負担。
- ・区長は働きながらだと負担が大きくてできない。
- ・新旧の住人同士の関わり方の難しさ。
- ・自分の子どもだけでなく、地域全体で見守ることが必要。
- ・配り物をインターネット(電子データ)で配信できないか。